

文学研究科

日本文学・日本語文化専攻
【博士前期（修士）課程】【博士後期課程】
歴史文化専攻
【修士課程】

●以下の事項は「**研究科共通ページ**」を参照してください。

入学者受入の方針／出願方法／検定料／受験票の受け取り／試験当日の注意事項（持ち物含む）／合格発表／入学手続／学費等／個人情報の取り扱い／キャンパスマップ（集合場所）

●出願書類（所定用紙）は**巻末**を確認してください。

●博士前期（修士）課程学内特別選抜については別冊子『**2019年度中京大学大学院【学内特別選抜】入学試験要項**』（**教学部大学院事務課窓口にて配付**）を参照してください。

2019

CHUKYO UNIVERSITY

1. 入学定員と試験区分（選抜方式）

研究科	専攻	課程	試験区分*	入学定員
文学	日本文学・ 日本語文化	博士前期（修士）	一般・社会人・留学生・学内特別選抜	5名
		博士後期	一般選抜	2名
	歴史文化	修士	一般・社会人・留学生・学内特別選抜	3名

※…同一日程における複数の試験区分の併願不可。

学内特別選抜については別冊子『2019年度中京大学大学院【学内特別選抜】入学試験要項』（教学部大学院事務課窓口にて配付）を参照してください。

2. 出願資格

博士前期（修士）課程

試験区分	出願資格
<p>一般選抜</p> <p>日本文学・日本語文化専攻 歴史文化専攻</p>	<p>次の①～⑩のいずれかに該当する者又は2019年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者 ②大学改革・学位授与機構により学士の学位を授与された者 ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者 ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者 ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者 ⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 ⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者 ⑧文部科学大臣の指定した者 ⑨学校教育法第83条に規定する大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で、本研究科において、所定の単位を優秀な成績で修得したものと認められた者 ⑩本研究科において、個別の入学資格審査により、学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者</p> <p>【出願資格審査について】 出願資格⑥⑨⑩による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2カ月前までに教学部大学院事務課までお問い合わせください。 対象者（例）…飛び入学による出願希望者 短期大学・高等専門学校・各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者 外国の大学その他外国の学校で修業年限3年の課程修了者 等</p>
<p>社会人選抜</p> <p>日本文学・日本語文化専攻 歴史文化専攻</p>	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。</p> <p>・入学時において、大学（短期大学も含む。）卒業後7年以上経過した者。なお、職歴の有無や内容は問わない。</p>
<p>留学生選抜</p> <p>日本文学・日本語文化専攻 歴史文化専攻</p>	<p>一般選抜の出願資格を満たすほか、次の出願資格を満たす者。</p> <p>・出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得られる者。</p>

博士後期課程

試験区分	出願資格
<p style="text-align: center;">一般選抜</p> <p style="text-align: center;">日本文学・日本語文化専攻</p>	<p>次の①～⑧のいずれかに該当する者又は2019年3月31日までに該当する見込みのある者。</p> <p>①修士の学位又は専門職学位を有する者</p> <p>②外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者</p> <p>⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者</p> <p>⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者</p> <p>⑦文部科学大臣の指定した者</p> <p>⑧本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者</p> <p>【出願資格審査について】 出願資格⑥・⑧による出願を希望する（本研究科において出願資格を審査する必要がある）場合は、出願開始日の2カ月前までに教育学部大学院事務課までお問い合わせください。</p>

3. 入試日程一覧

日程	専攻	課程	試験区分	出願期間 ^{※2}		試験日	合否通知 発送日	入学手続締切日 ^{※3}	
				最終日 消印有効				消印有効	入学辞退 手続締切日 必着
前期日程	日本文学・ 日本語文化	博士前期 (修士)	一般 社会人 留学生	2018年 8月27日(月) ∟ 9月7日(金)	2018年 9月29日(土)	2018年 10月9日(火)	【第一次入学手続】 2018年 10月16日(火) 【最終入学手続】 2019年 3月13日(水)	2019年 3月31日(日)	
	歴史文化	修士							
後期日程	日本文学・ 日本語文化	博士前期 (修士)	一般 社会人 留学生	2019年 1月28日(月) ∟ 2月8日(金)	2019年 2月23日(土)	2019年 3月5日(火)	【入学手続】 2019年 3月13日(水)		
	歴史文化	修士							
	日本文学・ 日本語文化	博士後期 ^{※1}	一般						

※1…博士後期課程は後期日程のみ実施。

※2…出願期間の平日（9：00～17：00）は、教育学部大学院事務課窓口でも出願受付可。詳細は、研究科共通ページを参照すること。
外国在住の方で日本国外から出願する場合は、出願期間前の受付可。事前に教育学部大学院事務課に相談すること。

※3…入学手続の概要は以下のとおり。

- 【第一次入学手続】 入学金の納入のみ
 【最終入学手続】 授業料等の納入及び入学手続書類の送付
 【入学手続（後期日程）】 入学金・授業料等の納入及び入学手続書類の送付

志願にあたっては、志望する指導教員との事前面談及び出願承諾が必要となります。出願期間前に期日の余裕をもって教育学部大学院事務課へ連絡してください。面談日時等を調整します。

4. 選抜方法

博士前期（修士）課程

一般選抜——①当日の試験、②出身大学の成績、③その他出願書類（研究計画の内容を重視する）によって行います。

社会人選抜——①当日の試験、②その他出願書類（研究計画の内容を重視する）によって行います。

留学生選抜——①当日の試験、②その他出願書類（研究計画の内容及び日本語能力を重視する）によって行います。

博士後期課程

一般選抜——①当日の試験、②出身大学院の成績、③修士論文等、④その他出願書類（研究計画の内容を重視する）によって行います。

5. 試験科目・時間等

博士前期（修士）課程

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
日本文学・ 日本語文化	一般	10:00 } 12:00	専門科目 ●必須科目：日本語学 ・日本語学に関する基本的な知識を問うもの。 ●選択科目：日本文学 ①上代 ②中古 ③中世 ④近世 ⑤近代 比較文学 ⑥比較文学（日中） 日本語文化 ⑦書学 ⑧出版論 日本語学 ⑨日本語史 ⑩現代日本語 ・上記①～⑩の科目の中から、専攻の1科目及びそれ以外の任意の1科目の計2科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（試験当日の変更は不可）。
		13:00 } 14:00	英語 ・英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		14:30* }	口頭試問 ・研究計画を中心とする。
	社会人	10:00 } 12:00	専門科目 ●必須科目：日本語学 ・日本語学に関する基本的な知識を問うもの。 ●選択科目：日本文学 ①上代 ②中古 ③中世 ④近世 ⑤近代 比較文学 ⑥比較文学（日中） 日本語文化 ⑦書学 ⑧出版論 日本語学 ⑨日本語史 ⑩現代日本語 ・上記①～⑩の科目の中から、専攻の1科目及びそれ以外の任意の1科目の計2科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（試験当日の変更は不可）。
			13:30* }

※口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
日本文学・ 日本語文化	留学生	10:00) 12:00	専門科目 ●選択科目： 日本文学 ①上代 ②中古 ③中世 ④近世 ⑤近代 比較文学 ⑥比較文学（日中） 日本語文化 ⑦書学 ⑧出版論 日本語学 ⑨日本語史 ⑩現代日本語 ・上記①～⑩の科目の中から、専攻の1科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（試験当日の変更は不可）。
		13:00) 14:00	日本文化一般
		14:30*)	口頭試問 ・研究計画を中心とする。
歴史文化	一般	10:00) 11:30	専門科目 ①古代史 ②中世史（織豊期含む） ③近世史 ④近現代史 ⑤思想史 ⑥民俗学 ・上記①～⑥の科目の中から、専攻の1科目及びそれ以外の任意の1科目の計2科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（試験当日の変更は不可）。
		13:00) 14:00	「英語」又は「古文書（くずし字）読解」 ・いずれかを出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること。 ・英和辞典又はくずし字辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		14:30*)	口頭試問 ・研究計画を中心とする。
	社会人 留学生	10:00) 11:30	専門科目 ①古代史 ②中世史（織豊期含む） ③近世史 ④近現代史 ⑤思想史 ⑥民俗学 ・上記①～⑥の科目の中から、専攻の1科目及びそれ以外の任意の1科目の計2科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（試験当日の変更は不可）。
		13:30*)	口頭試問 ・研究計画を中心とする。

※口頭試問の試験時間は全体の開始時刻であり、受験生により開始時刻及び終了時刻が異なる。

博士後期課程

専攻	試験区分	試験時間	試験科目
日本文学・ 日本語文化	一般	10:00) 12:00	専門科目 ①日本文学 ②日本語文化 ③日本語学 ・上記①～③の科目の中から、1科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（試験当日の変更は不可）。
		13:00) 14:00	外国語 ①英語 ②漢文 ③資料解読 ・上記①～③の科目の中から、1科目を出願時に申請し（志願書に記入）、その科目を受験すること（試験当日の変更は不可）。 ・英語のみ英和辞典持込可（電子辞書及びこれに類する機器の持込は不可）。
		16:00*)	口頭試問 ・研究計画及び提出論文を中心とする。

※口頭試問の開始時刻は早まる場合がある（試験当日に通知）。

6. 試験当日集合場所・時間

名古屋キャンパス14号館1階ロビー 9:30集合

7. 出願書類

【注意事項】

- ①書類は黒色のペン又はボールペンを使用して、明確に記入してください。
- ②証明書類は3か月以内に作成されたものを提出してください。
- ③外国語で記載された書類（卒業証明書・成績証明書等）には日本語訳を添付してください。
- ④所定用紙以外の書類（別紙等）はA4判サイズのものを出してください。
- ⑤出願後の出願書類の変更はできません。
- ⑥博士前期（修士）課程の志願にあたっては、志望指導教員との事前面談及び出願承諾が必要となります。出願期間前に期日の余裕をもって教育学部大学院事務課へ連絡してください。面談日時等を調整します。

書類名称	詳細
受験票 写真票 検定料払込票 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> ・受験票に342円分の切手を貼付すること。 ・写真（正面上半身、脱帽、縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影）の裏面に氏名を記入し、写真票に貼付すること。 ・検定料については、研究科共通ページを参照の上、払込手続きを行い、振替払込受付証明書（願書貼付用）を検定料払込票の所定欄に貼付すること。
宛名シール 【同封書類】	<ul style="list-style-type: none"> ・通知書発送に使用するため、郵便番号・住所・氏名を明確に記入すること。
志願書 【巻末書類】	<ol style="list-style-type: none"> ①日本文学・日本語文化専攻志願者は巻末－日本文学・日本語文化・志願書を、歴史文化専攻志願者は巻末－歴史文化・志願書を使用すること。 ②博士前期（修士）課程志願者は、<u>出願前に志望指導教員に連絡をとり面談を受け、出願承諾を得ること。出願承諾が得られない場合は、出願することはできない。</u>出願承諾を得たら、志望指導教員に「志望指導教員出願承諾印」欄の記入・捺印を依頼すること。 ※志望指導教員は、後掲「教員組織」を参照のこと。 ※日本文学・日本語文化専攻学内特別選抜志願者は、面談及び承諾は不要。 ③「履歴事項」欄が不足する場合は、別紙に記入すること。 ④「推薦書」欄の記入は任意（無記入可）。 ※推薦書記入者は、博士前期（修士）課程志願者においては出身大学の学部長又は指導教員、博士後期課程志願者においては出身大学院の研究科長又は指導教員を原則とする。 ※中京大学出身者及び社会人選抜志願者は推薦書の記入不要。 ⑤「修士論文」欄は、博士前期（修士）課程修了者のみ修士論文の題目と概要を記入すること（作成途中の場合は予定を記入）。 ⑥「入学後の研究計画」欄は博士前期（修士）課程志願者のみ記入すること。 ※博士後期課程志願者は別紙にて研究計画書を提出するため記入不要。
卒業証明書 （含見込）	<p>〈博士前期（修士）課程志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終出身大学作成のものを提出すること。 ※大学院を修了した者（含見込）は、その修了（見込）証明書又は学位授与証明書を併せて提出すること。
学位授与証明書 又は修了証明書 （含見込）	<p>〈博士後期課程志願者のみ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終出身大学院作成のものを提出すること。
成績証明書	<p>〈博士前期（修士）課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終出身大学作成のものを提出すること。 ※大学院を修了した者又は修了見込の者は、その成績証明書も併せて提出すること。 <p>〈博士後期課程志願者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最終出身大学院作成のものを提出すること。

書類名称	詳細
論文	<p>〈博士後期課程志願者のみ〉 次の①～③を提出すること（②は該当するものがあれば提出）。 ①修士論文又はこれに代わる業績（作成途中のものでも可）。 ②学術雑誌・紀要・学会発表論文集等に掲載された業績。 ③上記の業績目録（別紙にて提出）。 ※上記①～③いずれもコピー可。返却はしない。</p>
研究計画書	<p>〈博士後期課程志願者のみ〉 ・博士後期課程における研究計画について記載した書類を提出すること。 ・書式自由、400字詰原稿用紙10枚程度。</p>
戸籍抄本等	<p>〈証明書等の氏名と現在の氏名が異なる場合のみ〉 ・氏名の変更を証明できる書類（戸籍抄本等）を提出すること。</p>

以下は外国人留学生のみ提出してください。

ここでいう外国人留学生とは、出入国管理及び難民認定法において定める在留資格「留学」を有する者、又は入学時に得る予定である者を指します。

書類名称	詳細
日本語の学力に関する書類	<p>・日本語の学力を客観的に証明できる者（指導教員等）が作成・発行した成績証明書を提出すること。 ※日本の大学を卒業した者（含見込）及び大学院を修了した者（含見込）は提出を免除。</p>
住民票	<p>・外国人登録をしている市役所や区役所で取得可。志願者本人の在留期間・在留資格が表記されていて、出願前3カ月以内に発行されたものを提出すること。 ※在留期間については、最低限、試験日まで含まれるように申請を行っておくこと。 ※窓口にて出願する場合は、本学職員が「在留カード」の両面コピーを取ることで、これに代えることができる。</p>
身元保証書【巻末書類】	<p>・巻末－身元保証書を使用すること。 ※保証人が自筆で署名し、捺印したものを提出すること。 ※保証人は日本に居住し独立して生計を営んでいる者で、中京大学外国人留学生として日本に在留中の本人に関するすべての事項について保証できる者とする。</p>
パスポートのコピー	<p>・顔写真のページのコピーを提出すること。</p>

8. 教員組織

文学研究科長 酒 井 敏

日本文学・日本語文化専攻

博士前期課程 (修士課程)	専任教授	徳 竹 由 明	古典文学演習・研究指導
	専任教授	柳 沢 昌 紀	古典文学演習・研究指導
	専任教授	酒 井 敏	近代文学演習・研究指導
	専任教授	後 藤 英 次	日本語学演習・研究指導
	専任教授	甘 露 純 規	日本語文化演習・研究指導
	専任教授	大 池 茂 樹	書道演習・研究指導
	専任教授	福 井 佳 夫	漢文学演習・研究指導
	専任准教授	宮 内 佐 夜 香	日本語文化演習・研究指導
	専任准教授	勝 亦 志 織	古典文学演習・研究指導
博士後期課程	専任教授	徳 竹 由 明	古典文学演習・研究指導
	専任教授	柳 沢 昌 紀	古典文学演習・研究指導
	専任教授	酒 井 敏	近代文学演習・研究指導
	専任教授	甘 露 純 規	日本語文化演習・研究指導
	専任教授	福 井 佳 夫	漢文学演習・研究指導

※上記は2018年5月現在の教員組織です。

歴史文化専攻

修士課程	専任教授	村 岡 幹 生	日本中世史料研究・日本歴史文化特殊研究
	専任教授	播 磨 良 紀	戦国・織豊期史料研究・日本歴史文化特殊研究
	専任教授	小 川 和 也	日本思想史史料研究・日本歴史文化特殊研究
	専任教授	白 根 孝 胤	日本近世史料研究・日本歴史文化特殊研究
	専任准教授	中 元 崇 智	日本近現代史料研究・日本歴史文化特殊研究
	専任准教授	小 原 嘉 記	日本古代史料研究・日本歴史文化特殊研究
	専任准教授	小 早 川 道 子★	地域社会の伝統と文化資料研究

★…指導教員として選択できません。

※上記は2018年5月現在の教員組織です。

各教員の研究分野については、別冊子『中京大学大学院案内』を参照してください。